

業界はっとNOW

「2020年までの省エネ基準適合義務化」が正式に決定!!



2020年までに、新築住宅・建築物について、省エネ基準適合義務化が正式に決まりました。その中で、省エネ基準が見直されることとなります。

現状「断熱性能」がベースとなっている省エネ基準が、「建物の一次エネルギー消費量」となる方向です。この見直しは、「2012年度以降のできるだけ早い時期に行う」と発表されています。

方針が決定された今、いち早く対応に向けての一步を、踏み出さなければならないと思います。では、何から行動すべきなのか？

このような状況下において「関東で快適な住まいと環境を考える会」は、下記のような取組みを、ご案内させていただきます。

先を見据えた、一手を打ちましょう!! 是非、ご参加下さい。

「設計」の対応

『省エネ建築診断士養成講座』のご案内 ※別紙、参照

「現場」の対応

『省エネ施工技術講習会』のご案内 ※詳細は過って連絡致します

国の事業で、今年度は、地域の木工技能者約1万人を養成することを目標としています。

日程: 2013年1月28日(月)~2月5日(火) 7回開催予定

場所: 大和屋(株)物流センター 埼玉県熊谷市問屋町4-1-7

お問い合わせ先: 事務局 大和屋(株)・谷



なるほどナビ

Q.「自然素材にはどんな塗料がいいの?」

A.「自然オイル塗料がお勧めです。」

自然オイル塗装は、素材に染み込むため、表面に「膜」を作リません。

自然素材の床や板は、製品になった後も常に呼吸をしていますので、それを妨げないことで、本来もつ自然素材の調湿機能などが損なわれません。また、手や足で直接触れたとき、温かみと優しい感触がそのままなのも良いですね。見た目も、自然オイル塗装の仕上がりはしっとりとした美しい艶です。

保護する膜がないと、やはり傷は付きやすいですが、身長を測るためにつけた柱の傷と同じで、お子様が遊んでつけた傷や汚れなどは「思い出し」です。そして「味」となっています。

自然素材は普段の簡単なお手入れにより、美しい艶と表面を保ち、経年による変化が住む人に楽しみも与えてくれます。思わず触りたくなり、裸足になりたくなる「自然素材+自然オイル塗料」。ぜひ、お客様へご提案ください。

(山岡)



▲ 思わず寝ころびたくなる床



▲ 経年変化も大きな魅力

大和屋だけのオリジナル



今回ご紹介するのは、無垢材の質感をより高めることのできる塗料です。

塗料を上手に使うことにより、経年変化をより楽しむことができます。

室内用



無塗装



施工

室内用
オイル
ブラウン

▲ レッドパインフリー板(弊社 会議室)

※よりメンテナンス
しやすくなった
スプレータイプ

※ソープで落ちない
汚れの場合には
ウッドクリーナーが
おすすめ



● メンテナンスソープ (2.5L)
施工面積: 320~400㎡/ℓ



● メンテナンスソープ (1L)



● メンテナンスソープ (0.75L)



● ウッドクリーナー (0.75L)

※ソープに対してぬるま湯5~10倍で希釈します。汚れに応じて濃度を変えて下さい。



● ナチュラル (2.5L)
施工面積: 10~15㎡/ℓ



● ホワイト (2.5L)
施工面積: 10~15㎡/ℓ



● ブラウン (2.5L)
施工面積: 10~12㎡/ℓ



● ブランディ (2.5L)
施工面積: 10~12㎡/ℓ

外部用



無塗装



施工

外部用
オイル
ナチュラル

▲ サーマッシュデッキ(弊社 喫煙コーナー)

木は「生き物」です。生かす・生かさなないは、それを使う人次第です。



● ナチュラル (2.5L)
施工面積: 8~10㎡/ℓ



● ラーチ (2.5L)
施工面積: 8~10㎡/ℓ



● ウッドクリーナー (2.5L)
施工面積: 6~10㎡/ℓ

※施工面積は、2回塗りでの計算となります

(野本)

海外だより ~Earth Culture~

中世への旅
(チェコ)



(石原)

ヨーロッパの中心にあるチェコを紹介します。チェコの首都はプラハで、「プラハの春」が有名でしょうか? ポハミア王国として栄華を築き、中世の時代から、東西を結ぶ交通の要衝として栄えた街並みは、世界遺産に登録されました。1000年前の大聖堂や600年前に造られた天文時計、高い技術に圧倒される建築が街中にあります。今では、世界中から観光客が訪れる街に変わっています。みんな、朴訥な人柄になっていました(^ ^)。



▲ 大聖堂



▲ 天文時計



▲ 中世さながらの素敵な街並み

